

各 位

会 社 名 株式会社エー・ピーカンパニー

代 表 者 名 代表取締役社長 米 山 久

(コード番号：3175 東証一部)

問 合 せ 先 専務取締役 杉 谷 仁 司

(TEL. 03-6435-8440)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 30 年 5 月 15 日に公表した業績予想について、下記の通り修正いたします。

記

1. 平成 31 年 3 月期 第 2 四半期連結累計期間 連結業績予想の修正 (平成 30 年 4 月 1 日～平成 30 年 9 月 30 日)

(単位：百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	12,000	△110	△50	△60	△8 円 33 銭
今回修正予想 (B)	11,700	△330	△220	△240	△33 円 07 銭
増減額 (B - A)	△300	△220	△170	△180	—
増減率	△2.5%	—	—	—	—
(ご参考) 前期連結実績 (平成 30 年 3 月期 第 2 四半期)	12,743	54	204	75	10 円 49 銭

- 平成 31 年 3 月期 通期 連結業績予想の修正 (平成 30 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日)

(単位：百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	25,000	350	430	150	20 円 83 銭
今回修正予想 (B)	24,000	120	280	10	1 円 39 銭
増減額 (B - A)	△1,000	△230	△150	△140	—
増減率	△4.0%	△65.7%	△34.9%	△93.3%	—
(ご参考) 前期連結実績 (平成 30 年 3 月期 通期)	25,723	330	550	△252	△35 円 04 銭

2. 差異の理由

第2四半期の連結業績につきましては、5月の消費者庁からの措置命令の影響や豪雨・地震といった天災による臨時休業の影響等により、主力の国内外食事業において既存店売上高が減収したことに加えて、新ブランド立ち上げ費用の増加等の結果、売上高・営業利益・経常利益・親会社株主に帰属する当期純利益ともに平成30年5月15日時点の予想を下回る見込みとなりました。

通期の連結業績につきましては、売上高が想定していなかった外部要因による閉店の影響等により下期も当初予想より減収となることから、営業利益・経常利益・親会社株主に帰属する当期純利益ともに、飲食業界特有の年末利益貢献はあるものの第2四半期までのマイナス影響を吸収するまでには至らず、当初予想を下回る見込みです。

引き続き、「日本の食のあるべき姿を追求する」というグループ共通のミッションのもと、生販直結モデルを一層進化させ、今後は、「塚田農場」ブランド店舗を中心とした既存店舗の収益力向上とともに、弁当事業や海外展開などの新規事業の利益率向上を図ってまいります。

以上